

大里っ子チャレンジ通信

№25 2018年1月18日(木)

さいたま市立浦和大里小学校チャレンジスクール実行委員会

いろいろなゲームで遊びました。

寒

さが続く中、珍しく桜が咲く季節の気候となった1月18日(木)、第25回大里っ子チャレンジスクールを実施しました。今回の後半は、UNOやオセロ、将棋等のゲームをして遊ぶ活動でした。ボランティア大学生の坂本さんやお手伝いの大人の皆さんも一緒に遊んでくださいました。チャレンジスクールの約束の一つに「いじめはしません。誰とも仲良くします。」がありますが、ゲームで遊んでいる様子を見ていると、男子と女子が仲良く遊んでいる場面、学年の違う児童同士で遊んでいる場面が見られました。遊びを楽しむだけでなく、遊びを通して人と人とのつながりを大切にしていくことはとても大切なことだと思います。チャレンジスクールの時だけでなく、日常の様々な場面で同じような姿が見られると良いですね。



Tさん、Sくん、ありがとう。

2階のブックランドから4階のハッピールームに移動する時、いろいろなゲームを入れたコンテナを5年生のTさんとSくんが運んでくれました。二人とも自発的にお手伝いを申し出てくれました。ゲームの一つ一つは、大した重さではありませんが、一度に全部運ぼうとすると、結構な重さです。4階までの階段を上げるのは大変だったと思います。Tさん、Sくん、ほんとうにありがとうね。(*。^*)

用意したゲームは14種類

み

んなが遊べるように、たくさんの種類のゲームを用意しました。①オセロ(リバーシ)、②将棋、③UNO、④パンダだらけ、⑤ジェンガ、⑥ミニ対面4目並べ、⑦スーパーイタイワニ、⑧マナー豆(ビーズ)匠、⑨トランプ、⑩輪投げ、⑪ポッキーショック、⑫ZOO PARK、⑬お月さまバランスゲーム、⑭だるま落しの14種類です。チャレンジスクールの予算も限られているので、一度にたくさんのゲームをそろえるのは難しいですが、今後も予算を考えながら、新しいゲームや同じゲームのセット数を増やすように買い足していこうと考えています。(今回は、初心者のための「NEWスタディ将棋」、「ミニ対面4目並べ」、「ZOO PARK」、「輪投げ」を買い足しました。)

《ありがたい申し出》

当日、お手伝いに来てくださっていたKNくんのお母さんから、「パンダだらけ」というゲームをチャレンジスクールに寄贈してくださいという、ありがたい申し出がありました。大切に使用させていただきます。

ゲームで遊んでいる様子を
写真でご覧ください。



スーパータイワニ



ジェンガ



パンダだらけ



だるま落とし



マナー豆



対面4目並べ



UNO



輪投げ



将棋



将棋



ZOO PARK



お月さまバランスゲーム

す べてのゲームの様子を載せることはできませんでしたが、どの写真にも児童の皆さんの楽しそうな笑顔や、将棋盤を見つめる真剣な表情などが写っていました。一つのゲームだけでなく、たくさんの種類のゲームにチャレンジしていました。また、例えば、ジェンガのパーツ一つ一つをドミノにしてみたり、説明書には無い遊び方で遊んだりして、児童の皆さんの独創性も見られました。「子どもは遊びの天才」という言葉を聞いたことがあります、本当にその通りですね。

次回(第26回)の
チャレンジスクールは、
1月25日(木)です。

※後半は、「ウルグン」さんの「馬頭琴」の演奏を聴きながら、「スーホの白い馬」の朗読を楽しみます。わくわくルームの床に座って聴きますから、お尻が冷えないように、座布団や防災頭巾などを持ってきてください。

《白梅》(はくばい)
(今号は、標題枠にイラストを載せませんでしたが、・・・) 今、給食調理室の北側の築山に「白梅」が咲いています。寒さは依然として厳しいですが、春の兆しが見えます。平安時代には花と言えば「梅」を指したようです。梅全般の花言葉は、「高潔」、「忠実」、「忍耐」・・・白梅の花言葉は「気品」。いつでも気品ある言動をとりたいたいものですね。